報第２７号

公益財団法人かしわざき振興財団経営状況報告書

令和４年（２０２２年）９月５日提出

柏崎市長　櫻　井　雅　浩

令和４（２０２２）事業年度
事業計画及び予算

１　令和４年度の経営方針について

⑴　はじめに

令和３年６月に役員の改選が行われ、猪俣理事長２期目がスタートしました。令和３年度における各施設の利用状況は、利用者数、利用料収入ともに新型コロナウイルス感染症の影響を受けましたが、令和２年度より改善する見込みです。しかしながら、令和元年度の状況まで戻るには至っていません。

中間期の決算見込みでは、財団全体で約6,500万円のマイナスでした。その後、秋から年末にかけて感染者数の減少に伴い制限が緩和され、利用者数が一時的に伸びました。また、市当局から感染症による影響額の一部を指定管理料として補塡していただいたことにより、決算見込みは3,000万円前後のマイナスになると思われます。

感染症発生から２年が経過しますが、いまだに収束の兆しが見えません。１月からはオミクロン株の感染が急拡大し、今も予断を許さない状況のため、令和４年度も引き続き感染防止対策を徹底し、市当局と連携を密にしながら、施設の利用促進、事業の開催、施設の管理を行っていきます。

⑵　今年度の主な取組について

今年度は、西山ふるさと公苑、大崎温泉雪割草の湯、痴娯の家が指定管理更新期となります。西山ふるさと公苑と雪割草の湯は、西山事業所準備室が中心となり、西山自然体験交流施設（ゆうぎ）の獲得も含め事業計画やプレゼンテーションなどの準備を進めていきます。西山地域の３施設一体管理を財団が行うことで施設間の相乗効果を上げ、地域の活性化につなげることが可能になります。過去の経験や実績に捉われることなく、新しい発想でアイディアを提案していきます。痴娯の家の指定管理は、非公募が予想されますので事業計画の準備を進めていきます。

アルフォーレは新たに５年間、海洋センターは２年間の指定管理期間が始まります。アルフォーレにおいては、開館10周年記念事業カンタータ「美しい星のための」、キエフ・クラシック・バレエなど初年度から芸術性の高い鑑賞事業を計画しています。海洋センターにおいては、２年の短期間で集客と収支の改善が必須となります。新たな事業として弁当販売を通年で行うほか、教育旅行モニタープランの中に海洋性レクリエーションの体験プログラムを提供して、新たな顧客獲得に向けて取り組みます。また、スポーツ合宿の受入れでは積極的に営業活動を行い、総合体育館、アクアパーク、柏崎市スポーツ合宿誘致推進連絡協議会と連携を図っていきます。

市の新年度予算では、佐藤池野球場スタンド屋根の改修工事が予定されていますので、利用者への事前周知と安全面を確保して施設の貸出しを行います。市からの新規受託事業として、今年度からぎおん柏崎まつり海の大花火大会の業務の一部に携わります。

組織マネジメントに関しては、今回の定期人事異動で総合体育館、柏崎アクアパークの２館に所長とは別にそれぞれ館長を配置しました。また、女性職員の配置拡大と多様な職

務経験を付与し、女性活躍を推進します。組織力の向上と将来の幹部候補の育成に取り組んでいきます。若手職員には、業務に必要な各種講習会・研修会への参加、資格の取得などの機会を増やしたいと考えています。さらにＤＸを推進した場合、今より業務の効率化が図れるか研究していきます。

⑶　財政状況について

感染症の影響を受け、昨年度に引き続き令和３年度も決算見込みはマイナスになります。特に観光業務に関わる収益事業の財政状況は深刻で、月々の運転資金のやり繰りも厳しい状況です。感染症が収束して利用が増加すれば良いですが、今の状況がしばらく続くようなら早い段階で市との協議を考える必要があります。

令和４年度の予算編成は、感染症の影響を加味しない予算とし、全体で 583 万円のマイナスとなっています。これは公益目的事業のマイナス分を収益事業で補うことが理想ですが、今の収益事業では大きなプラスは見込めないためです。したがって、公益収益問わず、利用促進を図り、費用縮減に取り組む強い姿勢が必要になります。また、今年度の大花火大会業務、昨年度までの元気発信プロジェクト業務など、収支の改善につながる業務があれば積極的に関わっていきます。

この２年間は厳しい財政状況でしたが、令和４年度は感染症が収束することを祈り、多くの市民から利用していただけるよう努めていきます。

２　令和４年度　事業概要

⑴　公１（公益目的事業）

ア　健康・スポーツ振興事業

新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を徹底し、安心・安全と満足する施設環境を提供し、各施設の利用促進に努めます。

子供から高齢者まで、誰もが気軽にスポーツや運動に取り組む機会を提供し、多くの市民の健康づくりや生きがいづくりに貢献します。

多様化する利用者ニーズに応えるため、市場調査及び研修に取り組みます。

（ア）各種スポーツ教室、競技会などの実施

a　スポーツ教室

総合体育館、アクアパーク及びスポーツハウスにおいて、市民のスポーツ技能向上や健康増進を図るために各種スポーツ教室を実施します。

＜主な教室＞

・各種フィットネス
・太極拳
・フラダンス
・シニアスポーツ
・ヨガ
・体幹（コア）運動
・タヒチアンダンス
・ジュニアヒップホップダンス
・水中歩行
・親子水泳
・アクアビクス
・クラス別水泳
・クラス別スケート
・テニス教室

b　競技会等

総合体育館、荒浜野球場及びアクアパークにおいて、競技会や大会などを主催又は共催で開催し、市民や選手の体力、競技力の向上とスポーツの普及を図ります。

＜主な競技会・大会＞

・第 20 回小学生（3・4 年生）ティーボール大会（主催）
・第 12 回かしわざき振興財団旗争奪柏崎ナイター野球大会（主催）
・第 1 回かしわざき振興財団旗カップ争奪柏崎壮年ナイター野球大会（主催）
・第 10 回かしわざき振興財団カップ争奪高校バドミントン大会（主催）
・第 20 回小学生室内ティーボール大会（主催）
・第 20 回室内グラウンドゴルフ大会（主催）
・第 16 回柏崎アクアパーク水泳記録会（主催）
・第 6 回えちゴンカップ柏崎アクアパーク水球競技大会（共催）
・第 9 回全日本ジュニア(U17)水球競技選手権大会（共催）

c　イベント、講習会等

総合体育館、アクアパークにおいて、各種イベントの開催や講習会を実施することにより、市民にスポーツの交流や啓発及び振興を図ります。

＜主なイベント、講習会＞

総合体育館事業所

・バドミントン交流会（年２回）
・ソフトバレーボール交流会（年２回）
・親子スポーツ体験会（仮称）**【新規】**
・ラージボール卓球交流会
・トランポリン体験会（年２回）
・ラケットテニス交流会
・地域向け健康推進プログラム
・トレーニング相談

アクアパーク事業所

・水上安全講習会（着衣泳）
・アクアパーク夏の感謝祭
・アクアパーク冬の感謝祭
・夏コレ 2022（仮称）
・パワーリハビリレクリエーション
・背骨コンディショニング
・スケート団体指導
・セラバンド講習会
・こどもの日イベント（仮称）**【新規】**

（イ）スポーツ施設の管理運営（貸与）

市民や競技団体などから安心・安全に利用してもらうため、新型コロナウイルス感染症対策を確実に実施した上で施設やトレーニング機器等の適正管理を行うとともに、接遇など利用者サービスの向上に一層努めながら施設の提供を行います。

さらに、これらの施設を活用し、行政と連携を図りながら合宿誘致など市外県外からの利用も推進していきます。

＜市スポーツ施設　15 施設＞

・柏崎市総合体育館
・佐藤池野球場
・佐藤池第２野球場
・佐藤池サッカーコート
・柏崎市荒浜運動場
・西山総合体育館
・西山総合グラウンド
・西山野球場
・新潟県立柏崎アクアパーク
・柏崎市スポーツハウス
・海岸公園運動場（少年広場）
・柏崎市陸上競技場
・柏崎市武道館
・白竜公園テニスコート
・駅前公園テニスコート

（ウ）市からの受託事業

ａ　パワーリハビリ事業（アクアパーク）**【継続】**

高齢者の健康の維持・管理のため介護予防事業を市と協働して取り組みます。また、トレーニング施設の有効活用を図るため、天候を気にせず気軽にできる有酸素運動を市民に広くＰＲし、市民の健康増進に努めます。

ｂ　学校水泳授業受託事業（アクアパーク）**【継続】**

令和３年度は枇杷島小学校、第一中学校、第三中学校の水泳授業をスポーツハウスで実施しました。今年度は参加校の増加が見込まれるため、アクアパークの活用の検討や指導員の確保など昨年度に増して柏崎市や当該学校と連携し、学校の水泳授業が充実したものになるように努めます。

イ　文化振興事業

（ア）芸術文化活動普及振興のための主催事業の実施

a　アルフォーレ

地域密着型による文化事業を中心に、質の高い各事業を継続するとともに、安心・安全で快適な施設運営を維持します。

また、市民が気軽に集える施設として、市民参加を前提としたパブリックイベント等振興事業を継続しつつ、柏崎古典フェスティバルを始めとした地域の魅力発信事業にも、一層力を入れ、市民の誇れる施設を目指して新たな事業に取り組みます。

＜主な主催・共催事業＞

・賑わい事業（劇場広場）
・夏休み親子でおでかけ♪
　ファミリークラシック with 金子三勇士
・キエフ・クラシック・バレエ
・小中学生音楽鑑賞会「東京混声合唱団」
・綾子舞アルフォーレ公演（共催）
・池辺晋一郎　音楽の不思議
・　アルフォーレ特選寄席
・　開館 10 周年記念事業
　カンタータ「美しい星のための」
・　子どもステージフェスティバル
・　ピアノリレーコンサート
・　ロビーコンサート
・　アルフォーレ柏崎市民文化祭

b　産業文化会館

著名人による文化講演会事業、冬季閑散期の演劇フェスティバル及び市民参加事業を開催し、利用促進、地域の活性化及び市民文化の向上に努めます。

また、市内の文化団体等との共催事業を開催して、地域の文化振興を目指します。

＜主な主催・共催事業＞

・文化講演会事業
・第 28 回柏崎演劇フェスティバル
・フリーマーケット
・世界文化講座
・柏崎トレインアトラクション共催事業

（イ）歴史、文化等の理解を深め、学術、教育に資する展示や体験活動事業の実施

a　アルフォーレ

芸術文化活動の普及・振興を図るために、体験活動などの事業を実施します。

＜主な体験活動事業＞

・子ども体験会（弦楽・合唱）
・ピアノ演奏体験
・バックステージ体験

b　産業文化会館

歴史、文化等の理解を深め、学術、教育に資する展示や体験活動事業の実施参加者の多い各種教室を実施し、市民に芸術文化などの教授と啓発を図ります。

＜カルチャー教室＞

・初めての寄せ植え教室
・クラフトバンド教室
・かぎ針編み初心者教室
・ルーシーダットン
・お休み前の体ほぐし
・お花の雑貨アレンジメント教室

（ウ）文化施設の管理運営（貸与）

市民や文化団体などから施設を有効に活用していただくために、舞台技術など専門技術を有するスタッフを配し、市民や文化団体に適切なアドバイスや技術協力を行います。また、お客様に気持ち良く御利用いただけるよう、受付窓口にも専門の職員を配置し丁寧な接遇、案内に努めていきます。

＜文化関連施設＞

・柏崎市文化会館アルフォーレ　　・柏崎市産業文化会館

ウ　観光振興事業

観光レクリエーションの振興に資するための環境整備や施設の管理運営（貸与）

（ア）海浜公園駐車場

番神・東の輪海水浴場に隣接する海浜公園駐車場の環境整備、管理を行い海水浴客の誘客を図ります。

（イ）西山ふるさと公苑

西山地域の重要施設として、道の駅の機能をいかしながら、常に賑わいのある施設を目指し、人々が交流する機会を提供します。さらに、再編された地域コミュニティセンターや各実行委員会などとの連携を密にして、地域の振興と賑わいの創出を図ります。また、貸館については、施設の特色をいかした活用方法の提案などを積極的にＰＲすることで稼働率の上昇を図ります。一方、広報活動については、ホームページやＳＮＳの活用で広域にわたり施設、イベントのＰＲを行うとともに、他の道の駅とも協働することで地域の方はもとより、市外の方にも愛着を感じてもらえる施設を目指します。

＜主なイベント・体験事業＞

・さくらまつり　・ふるさと祭り　・賑わいづくり「軽トラック市&フリーマーケット」
・中国蘭展　・鑑賞事業　・つるし雛（びな）かざり　・痴娯の家サテライト展示
・新そば祭り　・クリスマスイルミネーション　・夏休み子ども体験教室

（ウ）痴娯の家

郷土玩具のコレクションを柏崎市の観光資源の一つとして、財団管理施設と連携を図り利用促進に努めます。また、柏崎コレクションビレッジ三館で連携し、市内宿泊施設等へのパンフレット、チラシの配布を行い入館者の増加を図ります。

＜主なイベント・体験事業＞

・春季展　今年の干支　寅の郷土玩具展　・コレビレ蚤の市（春・秋）
・夏季展「昭和少年雑誌マンガふろく展」　・秋季展　赤物玩具展　病除け
・夏季体験教室（三角だるま絵付け体験、郷土玩具ナゾ解きクイズ他）

⑵　収１（収益事業等）

ア　宿泊施設、温浴施設、駐車場等の管理運営（貸与）

（ア）柏崎海洋センター（シーユース雷音）

指定管理者として新たな２年間を迎えることができました。新型コロナウイルス感染症が完全に収束しない状況下で観光、飲食業を取り巻く環境は非常に厳しいですが、新たな視点の事業展開及び今の時代に合ったサービスの提供を目指して施設の運営に当たります。「シーユース雷音を利用して良かった。また利用したい。」と思っていただける施設であり続けるよう努力します。働く職員が、温かく気持ちのこもった接遇を行い、施設の設置目的を全員が共有し、理解しながら管理運営を行っていきます。宿泊は、小グループやスポーツ・文化合宿等を継続的に受け入れます。また、教育旅行モニタープランとしてライフセービングジュニアユースプログラムの関係者と連携して海洋性レクリエーションの体験プログラムを構築、提供し宿泊誘致につなげます。

＜主なイベント事業＞

・ランチ営業（通年の主に木曜日、金曜日）　・ランチバイキング（6 月、9 月、11 月　各 4 日間）
・弁当テイクアウト（通年）　・スポーツカルチャー＆ランチ（7 月～10 月の間）
・パンづくりとランチ子供会プラン（11 月、1 月）
・宿泊・日帰りプラン　・大花火大会宿泊プラン　・レディース宿泊プラン　・くつろぎ宿泊プラン
・ゴルフ宿泊パック　・らくらく日帰りプラン　・三送会、六送会日帰り会食パック
・ＳＵＰ体験宿泊プラン販売　・海洋性レクリエーションプログラムの構築
・ライフセービングジュニア・ユースプログラムモニタープラン（6 月～10 月の間）

（イ）大崎温泉雪割草の湯

西山地域を始め、市民に愛される温浴施設として、多くの方に活用していただくために、イベントの実施や割引プランの提供、宣伝などを積極的に行います。また、近隣の公共施設、民間施設との連携による利用促進を図るとともに、高齢者利用促進のための地域公共交通とのタイアップや、利用が増えつつあるファミリー層に向けた情報発信を積極的に行い、新たな顧客とリピーターの獲得に努めます。引き続き海水浴客を中心とした観光客の利便施設として、他市町村の施設とも連携しながら地域の観光産業の振興に努めます。

＜主なイベント事業等＞

・各種割引サービスの実施　・風呂の日イベント　・夫婦の日
・和室利用促進イベント　・手作りカレーの日　・お誕生日プレゼント
・新年お楽しみイベント　・スタンプ集めてガラポン大会　・夏まつり

（ウ）駅前ふれあい広場駐車場

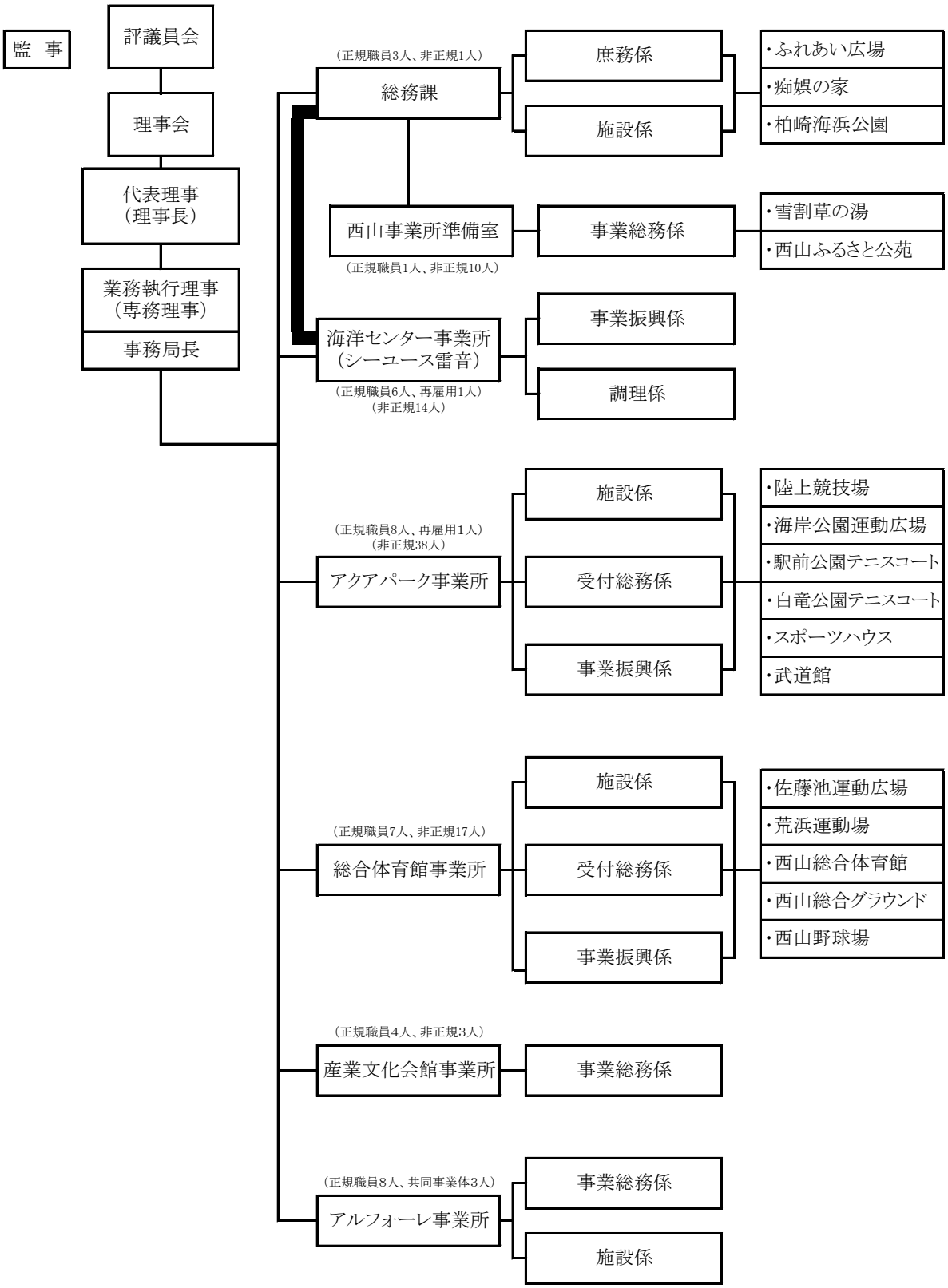
自動精算システムにより、市民の誰もが気軽に利用できる低廉な料金設定で駐車場を提供します。

イ　公益目的事業に附帯する収益事業の実施

公益目的事業を実施する上で、お客様の利便性を向上させ、収入を確保するために、売店・自動販売機などを設置し、販売事業を行います。

また、各施設における利用のうち公益目的利用に該当しない興行などの営利目的の貸与などについても、収益事業として実施します。

公益財団法人　かしわざき振興財団機構一覧



令和 4 年度　公益財団法人かしわざき振興財団 収支予算書（損益計算ベース）

Ⅰ一般正味財産増減の部

１．経常増減の部

経常収益　　（単位：千円）

科　　目		公益目的事業会計（公1）	収益事業等会計（収1）	法人会計	合　計
基本財産運用益		0	0	133	133
	基本財産受取利息	0	0	1	1
	基本財産受取配当金	0	0	132	132
事業収益		714,075	168,642	0	882,717
	指定管理料	541,398	14,763	0	556,161
	事業収益	45,038	355	0	45,393
	受託収益	9,320	1,698	0	11,018
	利用料	118,139	30,984	0	149,123
	入場料	180	19,860	0	20,040
	宿泊料	0	31,691	0	31,691
	食事料	0	60,114	0	60,114
	売店収益	0	9,177	0	9,177
受取補助金等		1,400	0	0	1,400
	受取補助金	1,400	0	0	1,400
受取寄付金		2,500	0	0	2,500
	受取寄付金	2,500	0	0	2,500
雑収益		23,854	5,237	280	29,371
	受取利息	13	2	19	34
	雑収益	23,841	5,235	261	29,337
経常収益 合計		741,829	173,879	413	916,121

経常費用　　（単位：千円）

科　　目		公益目的事業会計（公1）	収益事業等会計（収1）	法人会計	合　計
事　業　費		754,258	164,444		918,702
	報酬	22,375	166		22,541
	給料	100,019	26,695		126,714
	手当等	37,142	11,296		48,438
	賞与引当金繰入額	13,021	2,878		15,899
	法定福利費	29,158	9,091		38,249
	福利厚生費	628	169		797
	退職給付費用	9,753	2,873		12,626
	臨時雇賃金	57,388	24,574		81,962
	報償費	590	200		790
	旅費交通費	619	29		648
	営業活動費	0	50		50
	消耗品費	23,363	3,247		26,610
	燃料費	1,200	152		1,352
	印刷製本費	3,299	326		3,625
	光熱水費	161,890	25,812		187,702
	修繕費	28,939	1,100		30,039
	通信運搬費	3,836	1,138		4,974

（単位：千円）

科　　目		公益目的事業会計（公1）	収益事業等会計（収1）	法人会計	合　計
	広告宣伝費	4,075	522		4,597
	手数料	10,986	7,637		18,623
	保険料	2,138	499		2,637
	委託料	192,109	6,850		198,959
	賃借料	12,898	3,199		16,097
	食材費	0	19,758		19,758
	原材料費	2,160	0		2,160
	消耗什器備品費	1,775	105		1,880
	売店商品仕入費	0	3,346		3,346
	負担金	4,804	601		5,405
	減価償却費	4,171	2,226		6,397
	租税公課	25,372	9,811		35,183
	雑費	550	94		644
管　理　費				3,256	3,256
	報酬			1,427	1,427
	給料			41	41
	手当等			47	47
	賞与引当金繰入額			6	6
	法定福利費			213	213
	福利厚生費			8	8
	退職給付費用			4	4
	旅費交通費			21	21
	会議費			50	50
	消耗品費			13	13
	光熱水費			258	258
	印刷製本費			1	1
	通信運搬費			28	28
	手数料			671	671
	委託料			1	1
	賃借料			460	460
	消耗什器備品費			2	2
	負担金			3	3
	租税公課			1	1
	雑費			1	1
経常費用 合計		754,258	164,444	3,256	921,958
当期経常増減額		△ 12,429	9,435	△ 2,843	△ 5,837
当期経常外増減額		0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額		△ 12,429	9,435	△ 2,843	△ 5,837
法人税、住民税及び事業税				70	70
他会計振替額		6,592	△ 9,435	2,843	0
当期一般正味財産増減額		△ 5,837	0	△ 70	△ 5,907

令和３（２０２１）事業年度
決算に関する書類

１　経営概観

令和３年度は、前年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中、各施設の感染対策を徹底しながら業務を遂行しました。令和３年６月には役員改選が行われ、理事全員が重任、そして猪俣理事長２期目がスタートしました。

指定管理者制度の対応については、体育施設、産業文化会館は５年間、雪割草の湯は２年間、海洋センターは１年間延長で指定管理が始まりました。海洋センターにおいては、６月までは新型コロナウイルス軽症者受入宿泊施設でしたが７月から営業を再開し、東京オリンピックで金メダルを獲得したセルビア共和国の事前合宿で利用していただきました。

各施設の利用状況は、全体で利用者（台）数が対前年度比 120%と増加しましたが、感染症拡大前の令和元年度と比較すると 65%となり、まだ元の状況には戻っていません。新潟県は独自の特別警報を出し、柏崎市では９月３日から１６日まで２週間公共施設は臨時休館しました。また、年明けから感染者数が急増し１月２１日から３月６日まで、まん延防止等重点措置が適用され、施設は開館していましたが利用自粛により利用者数が伸び悩む要因になりました。

体育施設は、教室の定員制限や専用利用の人数制限、大会での感染防止対策を講じながら開館し、利用者数は体育施設全体で対前年度比 117%、教室参加延人数においては総合体育館 184%、アクアパーク 134%と大幅に改善しました。アクアパークは、７月にセルビア共和国、モンテネグロ水球チームの事前合宿会場として利用されました。その後のスポーツ合宿においては、移動制限により県外の団体は受け入れることができませんでした。

文化施設においても人数制限等はありましたが、感染防止対策を徹底し、各種事業を開催しました。利用者数は対前年度比で産業文化会館は 130%、アルフォーレは 114%と改善し、徐々にホールの利用や会議室での各種会合が開催されるようになり、令和４年度以降の利用増加が期待できます。

観光施設の利用者数では、対前年度比で痴娯の家 221%、西山ふるさと公苑 139%といずれも改善しました。痴娯の家では、秋から新潟県が実施した「ぐるっとミュージアムパスポート」事業の利用が大きな要因です。海浜公園駐車場は、海水浴客の増加に伴い、駐車台数も前年度より 959 台増加しました。

収益事業では、観光施設の雪割草の湯、海洋センター共に前年度よりは利用者数、収入は増加したものの２年前と比較すると、雪割草の湯の利用者数 65%、収入 72%、海洋センターの利用者数７％、収入 13%でした。特に海洋センターは、県外者の移動制限や会食の人数制限がかかり、スポーツ合宿、各種宴会、会合のキャンセルにより大きな影響を受けました。

令和３年度の決算は、公益目的事業においては、2,355 万円のマイナスです。主な要因としては、感染症の影響で利用が戻らないことと、海洋センター調理職員を４月から 11 月まで公益施設に配置転換を行ったため、公益目的事業の人件費が増えたためです。中間期の決算見込みでは今回より大きなマイナスでしたが、秋以降利用が戻ったことと、体育施設

では市当局から運営費の支援をしていただいたことで改善しました。

収益事業等については、雪割草の湯、海洋センターのマイナスが大きく、感染症の影響がいまだに続いています。コロナ禍で落ち込みが大きかった観光産業は、他の産業に比べ回復が遅れています。公益目的事業の体育施設と同様に、海洋センターと雪割草の湯も市当局から支援をしていただきました。その結果、雇用調整助成金、緊急雇用安定助成金の活用、元気発信プロジェクト業務の受託等で、収益事業全体では 197 万円のプラスとなり、中間期の収支見込みより改善しプラスに転じました。

令和４年度は、えんま市、ぎおん柏崎まつり海の大花火大会が３年ぶりに開催される予定です。これからは、今までの自粛ムードが緩和され、様々な動きが出てくる１年になると思われます。財団では、感染対策を引き続き行いながら利用者増に努め、高騰している電気代、ガス代の省エネ対策や費用の縮減を図り、前に進める１年にしていきます。

２　令和３年度　事業概要

定款（第４条）に掲げられている公益目的事業は、新型コロナウイルス感染症の影響により施設の臨時休館、利用制限などがある中で市当局と協議を行いながら感染防止対策を講じ、人数制限や規模を縮小しながら実施しました。

収益事業については、感染症の影響を受け長期休館する施設もありましたが、公益目的事業のための必要な財源を獲得する事業として実施しました。

⑴　公益目的事業

ア　健康・スポーツ振興事業

（ア）　各種スポーツ教室、競技会などの実施

a　スポーツ教室

新型コロナウイルス感染症対策を十分にとりながら、総合体育館、アクアパーク、スポーツハウスにおいて、シニアスポーツ、エアロビクス、水泳、アイススケート、カーリングを始め健康増進のためのスポーツ教室を開催しました。

＜詳細別表 P27＞

背骨コンディショニング講習会

b　競技会等

総合体育館、荒浜運動場、アクアパークにおいて、高校生バドミントン大会（交流大会として規模を縮小して実施）、市民ナイター野球大会、全日本ジュニア（U17）水球競技選手権大会（共催）などを開催し、競技力の向上及び普及に努めました。

＜詳細別表 P28＞

ナイター野球大会

（イ）　スポーツ施設の管理運営（貸与）

新型コロナウイルス感染拡大防止対策に努めながら、市内 15 の体育施設の管理運営を行いました。東京 2020 オリンピック・パラリンピックの開催に当たりセルビア共和国、モンテネグロの事前合宿に協力しました。

なお、令和３年度の体育施設の休館等は、次のとおりです。

＜詳細別表 P28＞

オリンピック事前合宿

令和３年度体育施設の休館等について

〇柏崎市総合体育館

・９月３日～９月 16 日（14 日間）　新潟県特別警報による全市公共施設休館

・２月４日～２月６日（３日間）　職員陽性者判明による臨時休館

〇佐藤池運動広場・荒浜運動場・西山体育施設

・９月３日～９月 16 日（14 日間）　新潟県特別警報による全市公共施設休館

〇アクアパーク

・４月２日～４月８日（７日間）　施設利用者から陽性者

・４月 23 日～４月 25 日（３日間）　整体施術者が陽性

・７月 17 日～７月 22 日（６日間）　セルビア共和国・モンテネグロ合宿

・９月３日～９月 16 日（14 日間）　新潟県特別警報による全市公共施設休館

・９月 22 日～９月 26 日（５日間）　日本学生選手権水球競技大会による休館

〇陸上競技場

・４月４日～４月７日（４日間）　施設利用者から陽性者

・９月３日～９月 16 日（14 日間）　新潟県特別警報による全市公共施設休館

〇スポーツハウス・武道館・白竜テニスコート・駅前テニスコート・少年広場

・９月３日～９月 16 日（14 日間）　新潟県特別警報による全市公共施設休館

【管理施設】

① 柏崎市総合体育館
② 佐藤池野球場
③ 佐藤池第２野球場
④ 佐藤池サッカーコート
⑤ 荒浜運動場
⑥ 西山総合体育館
⑦ 西山総合グラウンド
⑧ 西山野球場
⑨ 県立柏崎アクアパーク
⑩ スポーツハウス
⑪ 少年広場
⑫ 陸上競技場
⑬ 武道館
⑭ 白竜公園テニスコート
⑮ 駅前公園テニスコート

（ウ）　その他

ａ　学校水泳授業補助事業

令和３年度から教育委員会の要請を受け、市内小中学校２校の水泳授業補助をスポーツハウスで行いました。初年度は、授業回数 31 回、参加人数は延べ 1,394 人でした。令和４年度は更に学校数が増える予定です。

学校水泳授業

イ　文化振興事業

（ア）　芸術文化活動普及振興のための主催事業の実施

a　アルフォーレ

長期化するコロナ禍の影響を受け、令和３年度の主催・共催事業は前年度同様、ホールの収容率を 50%に抑え、横坂源チェロ・リサイタルを皮切りに、お客様への安全を最優先しながら、計７つの主催事業を行いました。各種団体と連携した共催事業も、今年度は計５事業を実施することができました。また、市民文化活動支援事業として開催したアルフォーレ柏崎市民文化祭では、５団体の参加があり、7 日間で延べ 1,826 名の来場者がありました。

池辺晋一郎　音楽の不思議　魅惑の楽器
バンドネオン～三浦一馬と仲間たち～

＜詳細別表 P29＞

b　産業文化会館

コロナ禍で開催日が幾度となく延期、変更された北極冒険家荻田泰永さんの講演会を開催しました。冒険談や生き方など、来場者の関心を集め興味深い内容でした。また、冬のイベントとして定着している柏崎演劇フェスティバルでは、市民が参加し手作りの演劇を作り上げることで、特色ある地域文化を発信しました。

荻田泰永講演会

＜詳細別表 P29＞

（イ）　歴史、文化等の理解を深め、学術、教育に資する展示や体験活動事業の実施

a　アルフォーレ

参加型事業として、プロの演奏家たちによる弦楽講習会を行い市民が芸術文化に親しむ機会を作りました。また、ピアノ演奏体験を始めとする各種体験事業を行い、ホール施設に関心を持ってもらう場を設けました。

＜詳細別表 P29＞

b　産業文化会館

各種カルチャー教室の開催を通じて、市民の生涯学習の意欲に応え、あわせて健康増進の機会を作りました。また、新規教室も開講し多彩な体験の場を提供しました。

＜詳細別表 P30＞

カルチャー教室「ハーバリウム」

（ウ）　文化施設の管理運営（貸与）

新型コロナウイルスの感染者発生に関する新潟県の特別警報発令に伴い、９月３日から９月 16 日までの間、アルフォーレ及び産業文化会館は臨時休館となりました。アルフォーレは、徐々に展示会など事業者を中心に貸館利用が戻り始め、１年間を通じ、各種会議や講座等の会場として多くのお客様から御利用いただきました。産業文化会館においては、変電設備、排水管の改修工事のため、２月７日から３月 18 日までの間、休館しました。感染対策を講じながら主催者へ注意喚起を行い、お客様の安全・安心を最優先に管理運営を行いました。

＜詳細別表 P30＞

①　文化会館アルフォーレ

②　産業文化会館

ウ　観光振興事業

（ア）　観光振興、産業振興、地域活性化に資するための環境整備や施設の管理運営（貸与）

番神・東の輪海水浴場に隣接する柏崎海浜公園においては、新型コロナウイルス感染症の影響により、例年よりも営業日数を減らして駐車場を営業しました。

道の駅西山ふるさと公苑においては、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け９月３日から９月 16 日まで臨時休館となりましたが、年間を通し実施できるイベントを各種団体と協力して行いました。貴乃花光司さんによる講演会、つるし雛（びな）飾りを始めとする展示事業、また、ホール開放などを開催し集客に努めました。あわせて、地域観光の拠点として地元特産品等の販売や観光案内、雑誌への掲載、ラジオやテレビ番組で PR を行うことで産業振興と地域の活性化に取り組みました。

元横綱貴乃花講演会

＜詳細別表 P31、32＞

①　柏崎海浜公園

②　西山ふるさと公苑

（イ）　観光振興に資するための生活文化・サブカルチャーの展示

柏崎コレクションビレッジ痴娯の家において、新型コロナウイルス感染症の影響により９月３日から９月 16 日まで臨時休館となりましたが、再開後は感染症対策を講じ、約１万点ある日本国内の郷土玩具を展示するなど、それぞれの持つ魅力や由来・言い伝えを紹介しました。新潟県の支援事業「にいがたぐるっとミュージアム！」、「使っ得！にいがた県民割キャンペーン」に参加し、コロナ禍での集客に努めました。また、春季展「土鈴のひびき」、夏季展「渋沢栄一とその時代展」、秋季展「小林千枝・牧岡浩子ステンドグラス二人展」を開催しました。

秋季展「ステンドグラス二人展」

＜詳細別表 P31＞

⑵　収１　収益事業等

ア　宿泊施設、温浴施設、駐車場等の管理運営（貸与）

（ア）　柏崎海洋センター（シーユース雷音）

新潟県による新型コロナウイルス軽症患者等の宿泊療養施設利用が６月 30 日まで延長となりました。7 月 16 日から 22 日まで東京オリンピック水球代表チームの直前キャンプ地として、宿泊でセルビア共和国、食事・休憩でモンテネグロの利用を受け入れました。夏季は宿泊限定で７月 24 日から８月 31 日までの営業を行い、海水浴のレジャー客と県内の水泳合宿、高校バドミントン大会の団体利用がありました。９月から 11 月までは感染症の影響で利用が見込めず再度休館し、12 月から営業を再開して柏崎市の飲食店支援事業の柏崎版ＧＯＴＯ忘新年会を利用した会食で賑わいました。年末年始には水泳、フィギュアスケート、バスケットボールの合宿があり、３月には U17 水球大会、U18 水球合宿の受入れを行いました。次期指定管理（２年間）は公募となりましたが、引き続き指定管理者となることができました。

セルビア共和国水球チーム　食事の様子

＜詳細別表 P33＞

（イ）　大崎温泉雪割草の湯

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、９月３日から９月 16 日まで休館し、その後は平日に休館日を１日増やし営業を継続しました。このような中でも、「ひのき風呂の日」や「野菜・果物販売」、「木工品販売」、「シーユース雷音の海鮮丼」などの新たな取組を行うことで集客に努めました。衛生環境が重要な施設であるため、ガイドラインに沿った三密対策や施設の消毒などを徹底し、安心して利用できる施設の管理運営を行いました。

＜詳細別表 P33、34＞

木工品販売

（ウ）　駅前ふれあい広場駐車場

誰もが気軽に利用できる低い料金設定で利用に供しました。駅前という好立地から市民や来柏者の利便施設として広く活用されています。新型コロナウイルス感染症の影響により産業文化会館でのイベントや各種会合の自粛が響き、利用台数は前年度より増加したものの、コロナ禍前と比較すると依然として少ない状況が続いています。

＜詳細別表 P33＞

イ　公益目的事業に付帯する収益事業の実施

公益目的事業を実施する上で、お客様の利便性を向上させ、収入を確保するために売店・自動販売機などを設置し販売事業を行いました。

また、各施設における利用者のうち公益目的利用に該当しない興行など営利目的の貸与などについても収益事業とし、会計を収益事業等に区分しています。

3　別表（事業一覧表）

⑴　健康スポーツ振興事業

ア　スポーツ教室

(ア)アクアパーク事業所

	水泳関連	令和3年度		令和2年度	
		延回数	延人数	延回数	延人数
1	初級水泳教室（全3コース）	116	1,024	60	468
2	中級水泳教室（全2コース）	76	402	60	574
3	上級水泳教室（全2コース）	76	608	60	530
4	チャレンジ（全3コース）	156	749	120	670
5	一般水泳教室　初級コース	18	53	20	78
6	一般水泳教室　デイコース(全2コース)	76	806	60	703
7	一般水泳教室　月曜ナイトコース	38	392	30	268
8	一般水泳教室　金曜ナイトコース(全2コース)	76	782	60	580
9	ニコニコ水泳教室	58	898	30	771
10	エンジョイスイミング	39	418	30	262
11	親子水泳コース	39	356	30	191
12	水中歩行教室（全3コース）	110	1,090	60	857
13	アクアビクス教室（全4コース）	151	1,579	89	1,162
14	めだか水泳教室（全7コース）	210	4,445	147	2,527
15	水中お散歩教室	214	1,277	181	1,079
16	夏休み短期めだか教室				
	小計	1,453	14,879	1,037	10,720
	アイスリンク関連	令和3年度		令和2年度	
		延回数	延人数	延回数	延人数
1	キンダーコース（全1コース）	10	95	31	254
2	ジュニアコース（全3コース）	20	198	24	273
3	テクニカルコース（全1コース）	5	22	13	98
4	フィギュアコース	12	63	11	103
5	一般コース（全1コース）			12	89
6	カーリング	14	70		
7	冬休み短期コース（全3コース）	15	163	10	149
	小計	76	611	101	966
	スポーツハウス関連	令和3年度		令和2年度	
		延回数	延人数	延回数	延人数
1	女性健康教室	39	1,191	50	868
2	リズム体操教室	39	1,001	30	710
3	いきいき健康体操教室	39	767	30	498
	小計	117	2,959	110	2,076
	テニスコート関連	令和3年度		令和2年度	
		延回数	延人数	延回数	延人数
1	硬式テニス教室	10	49	－	－
	小計	10	49	0	0
	合　計	1,656	18,498	1,248	13,762

(イ)総合体育館事業所

	教室名	令和3年度		令和2年度	
		延回数	延人数	延回数	延人数
1	バレーボール教室	中止	－	20	151
2	ヨガ教室（全6コース）	197	2,644	50	723
3	太極拳教室（全2コース）	76	708	40	279
4	シニアスポーツ教室	33	401	20	198
5	体幹（コア）運動教室	38	923	20	498
6	エアロビクス教室（全11コース）	451	7,698	252	3,710
7	ジュニアダンス教室	19	92	36	666
8	ズンバ(全3コース)	112	2,679	77	1,563
9	フラダンス	17	154	10	57
10	タヒチアンダンス	18	142	10	83
11	ワンデイ・おためし教室各種	223	3,191	161	2,190
	合　計	1,184	18,632	696	10,118

※人数制限付きで定期教室実施

イ 競技会

	期日	事業名	入場者数
1	4月4日(日)	アクアパーク記録会	中止
2	5月8日(土)	全国小学校ティーボール大会柏崎予選	11チーム(126人)
3	5月30日(日)	ラケットテニス交流会	34人
4	6月20日(日)	生命と健康を守る講習会	7人
5	7月4日(日)	ナツコレ'21(アクアパーク)	850人
6	7月13日(火)～8月19日(木)	財団旗争奪柏崎ナイター野球大会	16チーム(延483人)
7	8月11日(水)	夏休みこどもトランポリン体験会	中止
8	8月23日(月)～9月27日(月)	柏崎ナイター壮年の部	7チーム(延171人)
9	8月29日(日)	ヒップホップダンス体験レッスン(小学生限定)	中止
10	9月11日(土)	秋季ソフトバレーボール交流会	中止
11	9月18日(土)～20日(月)	第5回えちゴンカップ水球競技大会	中止
12	10月31日(日)	アイスリンクオープンイベント	160人
13	11月6日(土)	秋季バドミントン交流会	45人
14	11月16日(火)	トレーニング室利用者交流会	中止
15	12月19日(日)	トレーニングマシン講習会	4人
16	12月25日(土)～26日(日)	かしわざき振興財団高校生バドミントン交流大会	男女延べ571人
17	1月8日(土)	小学生室内ティーボール大会	14チーム(160人)
18	1月19日(水)	ラージボール卓球交流会	中止
19	1月23日(日)	冬の感謝祭(アクアパーク)	248人
20	1月23日(日)	InBody測定会	51人
21	1月29日(土)	冬季ソフトバレーボール交流会	中止
22	2月16日(水)	第20回室内グランドゴルフ大会	中止
23	2月23日(水・祝)	背骨コンディショニング講習会	12人
24	3月12日(土)	春季バドミントン交流会	中止
25	3月28日(月)	春休みこどもトランポリン教室	21人(4組)

ウ 施設利用状況

	施設	令和3年度					令和2年度				
		利用者数	開館日数	利用日数	利用率(日数)	利用料収入	利用者数	開館日数	利用日数	利用率(日数)	利用料収入
1	総合体育館	148,690人	335日	335日	100.0%	18,713,215円	126,593人	321日	321日	100.0%	13,870,775円
2	佐藤池野球場	19,354人	230日	97日	42.2%	1,350,260円	10,125人	204日	61日	29.9%	704,420円
3	佐藤池第2野球場	3,611人	250日	89日	35.6%	364,400円	3,434人	227日	58日	25.6%	227,150円
4	佐藤池サッカーコート	1,905人	250日	45日	18.0%	148,335円	1,840人	227日	40日	17.6%	97,860円
5	柏崎市荒浜運動場	8,412人	250日	124日	49.6%	690,040円	5,975人	227日	87日	38.3%	605,755円
6	西山総合体育館	11,111人	301日	298日	99.0%	949,090円	8,867人	269日	265日	98.5%	559,855円
7	西山総合グラウンド	406人	228日	42日	18.4%	47,500円	297人	252日	59日	23.4%	54,780円
8	西山野球場	4,439人	228日	53日	23.2%	334,620円	3,487人	252日	62日	24.6%	387,640円
9	県立柏崎アクアパーク	91,427人	307日	307日	100.0%	28,968,732円	78,041人	291日	282日	96.9%	24,573,090円
10	柏崎スポーツハウス	31,442人	345日	345日	100.0%	4,728,830円	22,510人	312日	279日	89.4%	3,528,495円
11	少年広場	11,587人	299日	252日	84.3%	495,595円	8,831人	301日	247日	82.1%	505,470円
12	柏崎市陸上競技場	29,474人	183日	160日	87.4%	710,390円	40,613人	256日	248日	96.9%	1,082,700円
13	柏崎市武道館	13,432人	295日	295日	100.0%	1,073,160円	13,158人	281日	279日	99.3%	926,070円
14	白竜公園テニスコート	8,646人	171日	166日	97.1%	2,033,660円	2,983人	91日	83日	91.2%	632,855円
15	駅前公園テニスコート	16,313人	276日	251日	90.9%	4,019,399円	15,849人	257日	237日	92.2%	3,824,644円

⑵　文化振興事業

ア　主催・共催事業

（ア）　アルフォーレ事業所

	期日	事業名	主催/共催	入場者数
1	4月11日(日)	NHK番組公開収録「みんなDEどーもくん！」	共催	293人
2	5月16日(日)	横坂源チェロ・リサイタル	主催	270人
3	7月10日(土)	鼓童ワン・アース・ツアー2021「鼓」	共催	531人
4	8月22日(日)	オーケストラ・アンサンブル金沢 柏崎公演	共催	484人
5	10月2日、12月12日、3月24日	ロビーコンサートinアルフォーレ Vol.20 Vol.21 Vol.22	主催	３公演　146人
6	10月21日(木)	柏崎古典フェスティバル2021　舞踊劇「綾子舞物語」	共催	３公演　1,948人
7	10月30日(土)	野外おんがく堂@劇場広場	共催	1,401人
8	11月14日(日)	クリスチャン・ツィメルマン　ピアノ・リサイタル	主催	509人
9	11月21日(日)	柏崎古典フェスティバル2021　アルフォーレ特選寄席　春風亭小朝　花形独演会	主催	316人
10	11月28日(日)	柏崎古典フェスティバル2021　日本の伝統芸能　津軽三味線の世界　史佳Fumiyoshi	主催	407人
11	1月9日(日)～2月27日(日)	市民文化活動支援事業　アルフォーレ柏崎市民文化祭	主催	５団体　2,002人
12	1月16日(日)	第4回アルフォーレ ピアノリレーコンサート	主催	171人
13	2月6日(日)	アルフォーレ子どもステージフェスティバル	主催	中止
14	2月23日(水・祝)	池辺晋一郎　音楽の不思議　魅惑の楽器バンドネオン～三浦一馬と仲間たち～	主催	310人

（イ）　産業文化会館事業所

	期日	事業名	主催/共催	入場者数
1	6月	柏崎トレインアトラクション’21	共催	中止
2	10月2日(土)	こどもDVD上映会（列車大行進21）	主催	176人
3	12月	世界文化講座	主催	中止
4	12月19日(日)	文化講演会(北極冒険家　荻田泰永）	主催	96人
5	1月9日(日)	第27回柏崎演劇フェスティバル　演劇集団タカダshow劇場 「Back Room！」	主催	41人
6	1月16日(日)	第27回柏崎演劇フェスティバル　かしわざき語り部の会 「むかしばなし」	主催	92人
7	1月29日(土)、30日(日)	第27回柏崎演劇フェスティバル　劇団　THE風・FOU 「楽屋−流れさるものはやがてなつかしき−」	主催	122人
8	3月26日(土)	第27回柏崎演劇フェスティバル　かしわざき朗読サークル　たろうの会 「紙吹雪 他作品」	主催	98人

イ　展示・体験活動事業

（ア）　アルフォーレ事業所

	期日	事業名	延参加者数
1	4月、5月、8月、12月、2月	スタインウェイ・ヤマハが弾ける♪ピアノ演奏体験	144人
2	7月26日(月)、7月28日(水)	TOKI弦楽四重奏団　弦楽講習会	25人
3	12月5日(日)	柏崎ジュニアオーケストラ・柏崎少年少女合唱団　見学体験会	23人
4	12月25日(土)	冬休みアルフォーレ バックステージツアー	21人

（イ）　産業文化会館事業所

	期日	教室名	入場者数
1	5月～6月	ボトルアクアリウム体験講座	1人
2	4月～6月・10月～12月	初めての寄せ植え教室(火)	55人
3	5月～6月・10月～12月	初めての寄せ植え教室(土)	25人
4	5月～7月・9月～11月	かぎ針編み初心者教室	56人
5	5月～7月・9月～11月	クラフトバンド教室	87人
6	5月～7月・9月～11月	やさしい体ほぐしルーシーダットン	90人
7	5月～7月・9月～11月	お休み前の体ほぐし	54人
8	9月～11月	ハーバリウム教室	5人

ウ　施設利用状況

施設	区分	令和3年度					令和2年度				
		利用者数	開館日数	利用日数	利用率(日数)	利用料収入	利用者数	開館日数	利用日数	利用率(日数)	利用料収入
アルフォーレ	大ホール	26,151人	271日	160日	59.0%	11,010,720円	11,776人	238日	103日	43.3%	3,025,230円
	マルチホール	8,846人	286日	179日	62.6%	2,895,536円	16,023人	266日	139日	52.3%	2,173,018円
	その他	49,123人	---	---	---	3,170,417円	7,087人	---	---	---	4,621,132円
	計	84,120人	---	---	---	17,076,673円	34,886人	---	---	---	9,819,380円
産業文化会館	文化ホール	12,633人	271日	92日	33.9%	4,042,100円	7,828人	290日	68日	23.4%	2,548,750円
	大ホール	5,233人	296日	76日	25.7%	2,298,320円	4,829人	304日	73日	24.0%	2,151,670円
	その他	18,303人	296日	277日	---	5,023,989円	15,136人	304日	296日	---	9,200,838円
	計	36,169人	---	---	---	11,364,409円	27,793人	---	---	---	13,901,258円

⑶　観光振興事業

ア　施設利用状況

（ア）　柏崎海浜公園（夏期有料駐車場利用状況）

	利用台数	営業期間	営業期間中日照時間	営業日数	利用料収入
令和3年度	4,008台	7/22(木)～7/25(日)、7/31(土)～8/15(日)(8/10雨天中止)	144.1h	19日	4,068,900円
令和2年度	3,049台	7月23日(木)～8月16日(日)(7月27日(月)～31日(金)、8月3日(月)～7日(金)は土日のみ営業)	75.6h	15日	3,071,400円

（イ）　痴娯の家

	入館者数			利用料収入
	大人	こども	計	
令和3年度	936人	46人	982人	340,900円
令和2年度	425人	19人	444人	175,100円

（ウ）　西山ふるさと公苑

	入館者数	利用料収入	西山ショップ売上
令和3年度	41,003人	95,730円	2,820,208円
令和2年度	29,442人	29,090円	2,328,378円

イ　体験活動事業

（ア）　痴娯の家

	期日	事業名	入場者数
1	夏季	三角だるま絵付け体験（夏の体験事業）	9人

ウ　主催・共催事業

（ア）　痴娯の家

	期日	事業名	入場者数
1	4月10日(土)～5月16日(日)	春季展「土鈴のひびき」	35人
2	7月10日(土)～8月22日(日)	夏季展「渋沢栄一とその時代展」	31人
3	10月2日(土)～11月7日(日)	秋季展「小林千枝　牧岡浩子　ステンドグラス二人展」	108人
4	10月3日(日)、4日(月)	柏崎コレクションビレッジ「蚤の市」	中止
5	1月15日(土)～30日(日)	ちょっと昔の道具展・痴娯の家サテライト展示	－

（イ）　西山ふるさと公苑

	期日	事業名	入場者数
1	4月10日(土)	西山さくらまつり（実行委員会）	中止
2	4月10日(土)	にしやま賑わい軽トラック市（実行委員会）	中止
3	4月24日(土)～5月16日(日)	中国蘭展	会期中2,859人
4	4月28日(水)	園芸教室　苔玉コース	14人
5	5月4(火)	にしやま賑わい軽トラック市（実行委員会）	中止
6	5月26(水)	園芸教室　苔ぼっくりコース	11人
7	6月12日(土)	園芸教室　アッツ桜栽培	8人
8	6月19日(土)	園芸教室　シクラメンコウム植替え	4人
9	6月20日(日)	にしやま賑わい軽トラック市（実行委員会）	2,000人
10	6月23日(水)	園芸教室　ボトルガーデンコース	12人
11	7月22日(木)～8月15日(日)	夏まつり縁日コーナー	374回
12	7月22日(木)～8月15日(日)	多目的ホール開放（卓球・バドミントン等）	182人
13	7月31日(土)	夏休みこども体験教室(DIY)	21人
14	8月7日(土)	夏休みこども体験教室(星空観察会)	37人
15	9月5(日)	にしやま賑わい軽トラック市（実行委員会）	中止
16	9月26日(日)	貴乃花光司さんによる講演会	150人
17	10月17(日)	にしやま賑わい軽トラック市（実行委員会）	694人
18	11月2日(火)～4日(木)	キルト展	会期中263人
19	11月3日(水)～9日(火)	にしやまふるさと祭り文化祭(実行委員会)	会期中1,094人
20	11月20日(土)～12月26日(日)の土日・祝日 及び12月21日(火)～24日(金)の平日	あかりの祭典	会期中5,344人
21	11月20日(土)	イルミネーション点灯式・ランプシェードづくり	40人
22	11月28日(日)	クリスマスリース作り	34人
23	12月25日(土)	書初め教室	29人
24	12月26日(日)	冬の寄せ植え教室	17人
25	1月15日(土)～30日(日)	ちょっと昔の道具展・痴娯の家サテライト展示	会期中639人
26	1月22日(土)	三角ダルマ絵付け体験会	10人
27	2月5日(土)～2月25日(金)	多目的ホール開放（卓球・バドミントン等）	176人
28	2月19日(土)	春待ちテイクアウト祭	260個
29	3月1日(火)～27日(日)	つるし雛(びな)かざり	5,417人

⑶　収益事業等

ア　施設利用状況

（ア）　柏崎海洋センター

		令和3年度			令和2年度		
		人数	室稼働率	利用料収入	人数	室稼働率	利用料収入
宿泊	団体	927人	9.4%	18,477,420円	335人	9.8%	12,419,821円
	個人	1,017人			1,261人		
日帰り		2,067人		3,412,510円	1,514人		2,576,560円
計		4,011人		21,889,930円	3,110人		14,996,381円

（イ）　大崎温泉雪割草の湯

	入場者数	利用料収入			
		入浴	食事	売店ほか	計
令和3年度	31,777人	14,286,870円	8,310,270円	2,417,835円	25,014,975円
令和2年度	23,364人	9,709,766円	4,364,650円	1,906,609円	15,981,025円

（ウ）　駅前ふれあい広場駐車場

	利用台数	利用料収入
令和3年度	37,631台	13,109,893円
令和2年度	30,512台	10,398,738円

イ　主催・共催事業

（ア）　柏崎海洋センター

	期日	事業名	利用人数
1	通年	ランチ営業、弁当テイクアウト	402人
2	7月	花火大会宿泊、日帰りBBQプラン	中止
3	11月、1～2月	パンづくりとランチ 子ども会プラン	0人
4	通年（夏季以外）	日帰りプラン	45人
5	通年（夏季以外）	レディース宿泊プラン	7人
6	11月～3月	くつろぎ宿泊プラン　5ベッド（1泊4食付）（1泊3食付）	0人
7	通年（冬季以外）	ゴルフ宿泊パック	中止

（イ）　大崎温泉雪割草の湯

	期日	事業名	入場者数
1	5月13日(木)、27日(木)	リサイクル品販売	期間中1,010人
2	9月17日(金)～30日(木)	リサイクル品販売	期間中1,678人
3	9月20日(月)	敬老の日(65歳以上入館料半額)・対象者ガラポンサービス	199人
4	11月3日(水)～19(金)	「15周年記念ｲﾍﾞﾝﾄ」ﾘｻｲｸﾙ品・花野菜・果物販売、ｻｲｺﾛ振ってﾌﾟﾚｾﾞﾝﾄ他	期間中2,361人
5	1月6日(木)～3月6日(日)	チケット集めてガラポン大会	861回（抽選回数）
6	1月15日(土)、16日(日)	ひのき風呂の日	267人
7	2月19日(土)、20日(日)	野菜・果物販売	305人
8	3月5日(土)～4月3日(日)	雪割草シーズンキャンペーン（雪割草の里入場者割引・プレゼント応募）	140人（応募数）
9	毎月22日	夫婦の日（入場ポイント2倍）	－
10	毎月26日	風呂の日（無料入場券配布）	－
11	毎月1回	手作りカレーの日（手作りカレー販売）	－

４　評議員会、理事会等に関する事項

⑴　評議員会

開催日	会議名	会議内容
R3. 6.23	第14回評議員会	定款の一部改正の件 令和２年度事業報告の承認 令和２年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録の承認 理事の選任の件 令和３年度事業計画及び予算について

⑵　理事会

開催日	会議名	会議内容
R3. 5.27	第39回理事会	定款の一部改正の件 理事選任の件 令和２年度事業報告の承認 令和２年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録の承認 令和２年度収支相償計算における剰余金の取扱いの件 定時評議員会招集の承認
R3. 6.23	第40回(臨時)理事会	代表理事及び業務執行理事の選定の件
R3.10.20	第41回理事会	指定管理事業の更新申請の件 令和３年度事業中間報告の件
R4. 3.23	第42回理事会	規則・規程の一部改正の件 令和４年度事業計画の件 令和４年度予算の件

⑶　相談役会

開催日	会議名	会議内容
R3. 6.30	第11回相談役会	令和２年度事業報告、決算報告について 令和３年度事業計画、予算について

５　職員の状況

	正職員	契約職員等	計
男	23	35	58
女	17	50	67
計	40	85	125

※役員を含まない。

（令和４年４月 11 日現在）

６　役員等に関する事項

⑴　役員　　（令和４年４月１日現在）

役　名	氏　名	選任年月日	担任職務
理　事	猪俣　哲夫	R1.6.21	理事長
〃	中山　　徹	R2.4.　1	専務理事
〃	新野　良子	H23.4.1	理事
〃	遠藤　春治	H29.6.21	〃
〃	関矢　浩章	H23.4.　1	〃
〃	山田　明彦	H29.6.21	〃
監　事	今井　亨次	H28.6.20	監事
〃	西巻　康之	H29.2.13	〃

⑵　評議員

役　名	氏　名	就任年月日	担任職務
評議員	行田　宏文	H27.6.19	評議員
〃	小林　知明	R1.6.21	〃
〃	佐藤　ちづ子	〃	〃
〃	白川　信彦	〃	〃
〃	永寶　幸江	〃	〃
〃	原　吉隆	H23.4.1	〃
〃	山波　剛	R1.6.21	〃

⑶　相談役

役　名	氏　名	就任年月日	担任職務
相談役	藤巻　　均	H23.4.1	相談役
〃	坂井　和之	H30.4.1	〃
〃	堀　敏昭	R1.11.1	〃

令和３年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）
及び附属明細書並びに財産目録

貸借対照表

令和 4年 3月31日現在

公益財団法人かしわざき振興財団　　（単位:円）

科　　目	当年度	前年度	増　減
Ⅰ　資産の部			
１．流動資産			
現金預金	326,332,782	333,355,619	△ 7,022,837
未収金	7,061,266	8,085,872	△ 1,024,606
前払金	63,520	297,950	△ 234,430
商品	501,245	560,073	△ 58,828
有価証券	0	9,999,933	△ 9,999,933
立替金	1,319,210	97,432	1,221,778
仮払金	24,718	23,597	1,121
流動資産合計	335,302,741	352,420,476	△ 17,117,735
２．固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	13,200	13,200	0
投資有価証券	33,000,000	33,000,000	0
基本財産合計	33,013,200	33,013,200	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	30,303,132	27,733,732	2,569,400
特定資産合計	30,303,132	27,733,732	2,569,400
(3) その他固定資産			
建物	126,348	147,258	△ 20,910
構築物	2,380,335	3,122,716	△ 742,381
ソフトウェア	41,040	67,963	△ 26,923
車両運搬具	1	1	0
什器備品	7,560,155	10,733,998	△ 3,173,843
展示物	1,400,000	1,400,000	0
リース資産	8,680,968	11,905,200	△ 3,224,232
電話加入権	147,784	147,784	0
投資有価証券	2,500,000	2,500,000	0
その他固定資産合計	22,836,631	30,024,920	△ 7,188,289
固定資産合計	86,152,963	90,771,852	△ 4,618,889
資産合計	421,455,704	443,192,328	△ 21,736,624
Ⅱ　負債の部			
１．流動負債			
未払金	50,935,245	44,709,468	6,225,777
前受金	6,260,280	6,464,361	△ 204,081
預り金	1,279,166	1,275,339	3,827
仮受金	27,750	1,354,848	△ 1,327,098
賞与引当金	15,827,321	16,286,586	△ 459,265
流動負債合計	74,329,762	70,090,602	4,239,160
２．固定負債			
リース債務	8,680,968	11,905,200	△ 3,224,232
退職給付引当金	30,303,132	27,733,732	2,569,400
固定負債合計	38,984,100	39,638,932	△ 654,832
負債合計	113,313,862	109,729,534	3,584,328
Ⅲ　正味財産の部			
１．指定正味財産			
指定正味財産合計	33,013,200	33,013,200	0
（うち基本財産への充当額）	33,013,200	33,013,200	0
２．一般正味財産			
その他一般正味財産	275,128,642	300,449,594	△ 25,320,952
一般正味財産合計	275,128,642	300,449,594	△ 25,320,952
（うち特定資産への充当額）	0	0	0
正味財産合計	308,141,842	333,462,794	△ 25,320,952
負債及び正味財産合計	421,455,704	443,192,328	△ 21,736,624

貸借対照表内訳表

令和 4年 3月31日現在

公益財団法人かしわざき振興財団　　（単位：円）

科　　目	法人会計	公益目的事業会計	収益事業等会計	内部取引等消去	合　計
Ⅰ　資産の部					
1. 流動資産					
現金預金	139,254,893	154,716,032	32,361,857		326,332,782
未収金	34,810,019	5,906,674	4,801,958	△ 38,457,385	7,061,266
前払金	0	54,120	9,400		63,520
商品	0	0	501,245		501,245
立替金	50,162	0	1,269,048		1,319,210
仮払金	0	24,718	0		24,718
流動資産合計	174,115,074	160,701,544	38,943,508	△ 38,457,385	335,302,741
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
定期預金	13,200	0	0		13,200
投資有価証券	33,000,000	0	0		33,000,000
基本財産合計	33,013,200	0	0	0	33,013,200
(2) 特定資産					
退職給付引当資産	30,303,132	0	0		30,303,132
特定資産合計	30,303,132	0	0	0	30,303,132
(3) その他固定資産					
建物	0	1	126,347		126,348
構築物	0	2,361,627	18,708		2,380,335
ソフトウェア	0	41,040	0		41,040
車両運搬具	0	0	1		1
什器備品	0	7,312,136	248,019		7,560,155
展示物	0	0	1,400,000		1,400,000
リース資産	0	3,268,944	5,412,024		8,680,968
電話加入権	72,800	74,984	0		147,784
投資有価証券	2,500,000	0	0		2,500,000
その他固定資産合計	2,572,800	13,058,732	7,205,099	0	22,836,631
固定資産合計	65,889,132	13,058,732	7,205,099	0	86,152,963
資産合計	240,004,206	173,760,276	46,148,607	△ 38,457,385	421,455,704
Ⅱ　負債の部					
1. 流動負債					
未払金	3,791,718	72,917,389	12,683,523	△ 38,457,385	50,935,245
前受金	0	5,126,161	1,134,119		6,260,280
預り金	1,041,166	133,000	105,000		1,279,166
仮受金	26,810	940	0		27,750
賞与引当金	2,918	12,820,154	3,004,249		15,827,321
流動負債合計	4,862,612	90,997,644	16,926,891	△ 38,457,385	74,329,762
2. 固定負債					
リース債務	0	3,268,944	5,412,024		8,680,968
退職給付引当金	30,303,132	0	0		30,303,132
固定負債合計	30,303,132	3,268,944	5,412,024	0	38,984,100
負債合計	35,165,744	94,266,588	22,338,915	△ 38,457,385	113,313,862
Ⅲ　正味財産の部					
1. 指定正味財産					
指定正味財産合計	33,013,200	0	0		33,013,200
（うち基本財産への充当額）	33,013,200	0	0		33,013,200
2. 一般正味財産					
その他一般正味財産	171,825,262	79,493,688	23,809,692		275,128,642
一般正味財産合計	171,825,262	79,493,688	23,809,692		275,128,642
（うち特定資産への充当額）	0	0	0		0
正味財産合計	204,838,462	79,493,688	23,809,692	0	308,141,842
負債及び正味財産合計	240,004,206	173,760,276	46,148,607	△ 38,457,385	421,455,704

正味財産増減計算書

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

公益財団法人かしわざき振興財団　　（単位:円）

科　　目	当年度	前年度	増 減
Ⅰ　一般正味財産増減の部			
1．経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	132,000	132,001	△ 1
基本財産受取利息	0	1	△ 1
基本財産受取配当金	132,000	132,000	0
事業収益	761,272,913	727,592,947	33,679,966
指定管理料	567,461,199	583,418,888	△ 15,957,689
受託収益	6,398,441	6,086,653	311,788
事業収益	30,635,840	18,747,392	11,888,448
利用料	107,702,591	86,659,435	21,043,156
入場料	14,627,770	9,884,866	4,742,904
宿泊料	12,021,509	9,212,410	2,809,099
食事料	17,724,051	9,341,216	8,382,835
売店収益	4,701,512	4,242,087	459,425
受取寄付金	2,489,000	2,453,000	36,000
受取寄付金	2,489,000	2,453,000	36,000
雑収益	43,140,470	49,027,549	△ 5,887,079
受取利息	7,398	18,833	△ 11,435
雑収益	43,133,072	49,008,716	△ 5,875,644
経常収益計	807,034,383	779,205,497	27,828,886
(2) 経常費用			
事業費	827,711,900	779,351,599	48,360,301
報酬	15,595,215	11,169,974	4,425,241
給料	122,753,655	113,652,504	9,101,151
手当等	60,975,606	67,054,259	△ 6,078,653
賞与引当金繰入額	15,824,403	16,283,611	△ 459,208
法定福利費	34,316,884	34,917,852	△ 600,968
福利厚生費	1,161,543	865,288	296,255
臨時雇賃金	65,239,072	63,741,612	1,497,460
報償費	266,046	262,568	3,478
退職給付費用	13,262,234	14,219,418	△ 957,184
旅費交通費	74,541	56,699	17,842
営業活動費	13,230	0	13,230
消耗品費	23,083,973	21,504,670	1,579,303
燃料費	1,081,710	917,974	163,736
印刷製本費	1,808,959	1,666,906	142,053
光熱水費	168,016,391	136,500,354	31,516,037
修繕費	27,293,427	27,026,045	267,382
通信運搬費	4,386,515	4,384,793	1,722
広告宣伝費	3,722,350	2,029,250	1,693,100
手数料	10,437,705	12,196,592	△ 1,758,887
保険料	2,405,815	2,456,796	△ 50,981
委託料	194,194,080	177,087,837	17,106,243
賃借料	8,773,208	18,055,876	△ 9,282,668
食材費	7,868,819	4,437,891	3,430,928
原材料費	1,904,696	2,325,773	△ 421,077
消耗什器備品費	914,401	872,467	41,934
売店商品仕入費	1,214,426	1,201,147	13,279
負担金	4,603,922	5,373,624	△ 769,702
減価償却費	7,628,288	9,701,441	△ 2,073,153
租税公課	28,702,370	29,192,458	△ 490,088
雑費	188,416	195,920	△ 7,504

（単位:円）

科　　目	当年度	前年度	増　減
管理費	4,573,434	3,158,384	1,415,050
報酬	1,444,484	1,428,484	16,000
給料	19,413	17,991	1,422
手当等	39,322	38,618	704
賞与引当金繰入額	2,918	2,975	△ 57
法定福利費	205,202	205,363	△ 161
福利厚生費	7,395	7,141	254
退職給付費用	1,918	3,022	△ 1,104
旅費交通費	6,220	5,731	489
会議費	16,461	16,608	△ 147
消耗品費	2,208	1,124	1,084
燃料費	9,829	0	9,829
印刷製本費	53	5,955	△ 5,902
光熱水費	214,701	341,879	△ 127,178
通信運搬費	21,395	20,538	857
手数料	695,955	552,869	143,086
委託料	440	66	374
賃借料	456,702	456,410	292
消耗什器備品費	119	0	119
負担金	1,031	941	90
減価償却費	0	50,220	△ 50,220
租税公課	1,427,554	2,351	1,425,203
雑費	114	98	16
経常費用計	832,285,334	782,509,983	49,775,351
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 25,250,951	△ 3,304,486	△ 21,946,465
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 25,250,951	△ 3,304,486	△ 21,946,465
２．経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	1	0	1
経常外費用計	1	0	1
当期経常外増減額	△ 1	0	△ 1
税引前当期一般正味財産増減額	△ 25,250,952	△ 3,304,486	△ 21,946,466
法人税、住民税及び事業税	70,000	70,000	0
当期一般正味財産増減額	△ 25,320,952	△ 3,374,486	△ 21,946,466
一般正味財産期首残高	300,449,594	303,824,080	△ 3,374,486
一般正味財産期末残高	275,128,642	300,449,594	△ 25,320,952
Ⅱ　指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	33,013,200	33,013,200	0
指定正味財産期末残高	33,013,200	33,013,200	0
Ⅲ　正味財産期末残高	308,141,842	333,462,794	△ 25,320,952

正味財産増減計算書内訳表

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

公益財団法人かしわざき振興財団　　（単位:円）

科　　目	法人会計	公益目的事業会計	収益事業等会計	合　計
Ⅰ　一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	132,000	0	0	132,000
基本財産受取配当金	132,000	0	0	132,000
事業収益	0	668,416,591	92,856,322	761,272,913
指定管理料	0	550,038,000	17,423,199	567,461,199
受託収益	0	6,398,441	0	6,398,441
事業収益	0	30,635,840	0	30,635,840
利用料	0	81,003,410	26,699,181	107,702,591
入場料	0	340,900	14,286,870	14,627,770
宿泊料	0	0	12,021,509	12,021,509
食事料	0	0	17,724,051	17,724,051
売店収益	0	0	4,701,512	4,701,512
受取寄付金	0	2,489,000	0	2,489,000
雑収益	768,870	26,297,538	16,074,062	43,140,470
受取利息	4,246	3,030	122	7,398
雑収益	764,624	26,294,508	16,073,940	43,133,072
経常収益計	900,870	697,203,129	108,930,384	807,034,383
(2) 経常費用				
事業費	0	720,755,226	106,956,674	827,711,900
報酬	0	15,453,627	141,588	15,595,215
給料	0	104,207,078	18,546,577	122,753,655
手当等	0	50,976,814	9,998,792	60,975,606
賞与引当金繰入額	0	12,820,154	3,004,249	15,824,403
法定福利費	0	28,826,826	5,490,058	34,316,884
福利厚生費	0	989,127	172,416	1,161,543
臨時雇賃金	0	51,384,252	13,854,820	65,239,072
報償費	0	266,046	0	266,046
退職給付費用	0	10,921,043	2,341,191	13,262,234
旅費交通費	0	74,541	0	74,541
営業活動費	0	0	13,230	13,230
消耗品費	0	20,291,465	2,792,508	23,083,973
燃料費	0	1,060,493	21,217	1,081,710
印刷製本費	0	1,730,596	78,363	1,808,959
光熱水費	0	146,754,116	21,262,275	168,016,391
修繕費	0	25,785,129	1,508,298	27,293,427
通信運搬費	0	3,363,730	1,022,785	4,386,515
広告宣伝費	0	3,426,950	295,400	3,722,350
手数料	0	9,122,328	1,315,377	10,437,705
保険料	0	1,928,005	477,810	2,405,815
委託料	0	188,374,877	5,819,203	194,194,080
賃借料	0	6,593,340	2,179,868	8,773,208
食材費	0	0	7,868,819	7,868,819
原材料費	0	1,904,696	0	1,904,696
消耗什器備品費	0	745,198	169,203	914,401
売店商品仕入費	0	0	1,214,426	1,214,426
負担金	0	4,221,833	382,089	4,603,922
減価償却費	0	5,608,443	2,019,845	7,628,288
租税公課	0	23,756,886	4,945,484	28,702,370
雑費	0	167,633	20,783	188,416

（単位:円）

科　　目	法人会計	公益目的事業会計	収益事業等会計	合　計
管理費	4,573,434	0	0	4,573,434
報酬	1,444,484	0	0	1,444,484
給料	19,413	0	0	19,413
手当等	39,322	0	0	39,322
賞与引当金繰入額	2,918	0	0	2,918
法定福利費	205,202	0	0	205,202
福利厚生費	7,395	0	0	7,395
退職給付費用	1,918	0	0	1,918
旅費交通費	6,220	0	0	6,220
会議費	16,461	0	0	16,461
消耗品費	2,208	0	0	2,208
燃料費	9,829	0	0	9,829
印刷製本費	53	0	0	53
光熱水費	214,701	0	0	214,701
通信運搬費	21,395	0	0	21,395
手数料	695,955	0	0	695,955
委託料	440	0	0	440
賃借料	456,702	0	0	456,702
消耗什器備品費	119	0	0	119
負担金	1,031	0	0	1,031
租税公課	1,427,554	0	0	1,427,554
雑費	114	0	0	114
経常費用計	4,573,434	720,755,226	106,956,674	832,285,334
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,672,564	△ 23,552,097	1,973,710	△ 25,250,951
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 3,672,564	△ 23,552,097	1,973,710	△ 25,250,951
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
固定資産除却損	0	0	1	1
経常外費用計	0	0	1	1
当期経常外増減額	0	0	△ 1	△ 1
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 3,672,564	△ 23,552,097	1,973,709	△ 25,250,952
他会計振替額	△ 2,409,023	3,691,366	△ 1,282,343	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 6,081,587	△ 19,860,731	691,366	△ 25,250,952
法人税、住民税及び事業税	70,000	0	0	70,000
当期一般正味財産増減額	△ 6,151,587	△ 19,860,731	691,366	△ 25,320,952
一般正味財産期首残高	177,976,849	99,354,419	23,118,326	300,449,594
一般正味財産期末残高	171,825,262	79,493,688	23,809,692	275,128,642
Ⅱ　指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	33,013,200	0	0	33,013,200
指定正味財産期末残高	33,013,200	0	0	33,013,200
Ⅲ　正味財産期末残高	204,838,462	79,493,688	23,809,692	308,141,842

財務諸表に対する注記

1　重要な会計方針

(1)　有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的 … 償却原価法

(2)　棚卸資産の評価基準及び評価方法
最終仕入原価法に基づく原価法

(3)　固定資産の減価償却の方法
①有形固定資産
定率法（建物を除く。）による。　7E+06
②建物及び構築物並びに無形固定資産
定額法による。
③リース資産
所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産は、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

(4)　引当金の計上基準
①賞与引当金について
正規職員に関し、翌期における期末・勤勉手当支給対象期間のうち、当該年度相当分を引当計上している。
②退職給付引当金について
職員退職手当規程に基づいて401K等の拠出額以外の残額を計上している。

(5)　消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2　基本財産及び特定資産の増減額及びその残高
基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科　目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	13,200	0	0	13,200
投資有価証券	33,000,000	0	0	33,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	27,733,732	2,569,400	0	30,303,132
合　計	60,746,932	2,569,400	0	63,316,332

3　基本財産及び特定資産の財源等の内訳
基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科　目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	13,200	(13,200)	(　0)	(　0)
投資有価証券	33,000,000	(33,000,000)	(　0)	(　0)
特定資産				
退職給付引当資産	30,303,132	(　0)	(　0)	(30,303,132)
小　計	63,316,332	(33,013,200)	(　0)	(30,303,132)

4　固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科　目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建　　物	49,182,059	49,055,711	126,348
構 築 物	10,656,320	8,275,985	2,380,335
ソフトウェア	410,400	369,360	41,040
車両運搬具	500,000	499,999	1
什器備品	64,800,394	57,240,239	7,560,155
リース資産	28,776,012	20,095,044	8,680,968
合　計	154,325,185	135,536,338	18,788,847

5　満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

（単位：円）

種類及び銘柄	帳簿価額	時　　価	評価損益
基本財産			
第404回大阪府公募公債	33,000,000	33,427,515	427,515

附属明細書

1　基本財産及び特定資産の明細

（単位:円）

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金	13,200	0	0	13,200
	投資有価証券	33,000,000	0	0	33,000,000
	基本財産計	33,013,200	0	0	33,013,200
特定資産	退職給付引当資産	27,733,732	2,569,400	0	30,303,132
	特定資産計	27,733,732	2,569,400	0	30,303,132

2　引当金の明細

（単位:円）

科　目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	16,286,586	15,827,321	16,286,586	0	15,827,321

科　目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	27,733,732	2,569,400	0	0	30,303,132

財産目録

令和 4年 3月31日現在

公益財団法人かしわざき振興財団　　（単位:円）

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金　　額
(流動資産)				
	現金	**手元保管**	運転資金として	**4,107,774**
	預金	**普通預金**		**199,731,808**
		第四北越No.138710		129,129
		信本No.321488		51,152,916
		信本No.416500		8,455,619
		信本No.419011		19,077,272
		信本No.419037		11,550,450
		信本No.419053		15,946,855
		信本No.419079		1,948,622
		信本No.419087		4,861,131
		信本No.419100		7,209,734
		信本No.423521		20,322,317
		信半No.108472		38,994,234
		信半No.120234		202
		郵貯No.30749891		54,918
		郵貯3-59396		14,747
		大和ﾈｸｽﾄ普通270816		20,013,662
		定期預金		**122,493,200**
		第四北越№6009583	法人会計保有財産	16,019,108
		信半№322878	同上	10,141,723
		信半№333348	同上	50,000,000
		信半№333364	同上	20,690,600
		信半№333550	公1の公益目的保有財産	10,000,000
		信半№333568	同上	15,641,769
	未収金		事業に供する収益の未収金	**7,061,266**
	柏崎海浜公園			50,000
	痴娯の家			0
	西山ふるさと公苑			53,626
	産業文化会館			1,132,796
	アルフォーレ			537,652
	総合体育館			389,533
	アクアパーク			1,599,932
	ふれあい広場			1,041,472
	海洋センター			1,703,758
	雪割草の湯			508,497
	総務			44,000
	前払金		事業に供する費用の前払金	**63,520**
	産業文化会館			20,010
	アルフォーレ			7,620
	総合体育館			26,490
	雪割草の湯			9,400
	商品		収1施設の売店商品	**501,245**
	総合体育館			32,759
	アクアパーク			133,591
	海洋センター			226,804
	雪割草の湯			108,091
	立替金		収1・法人会計における立替金	**1,319,210**
	その他			1,269,048
	雇用保険料			50,162
	仮払金		公1における仮払金	**24,718**
	総合体育館			24,718
流動資産合計				**335,302,741**

(固定資産)				
基本財産				
	定期預金			13,200
	定期預金(指定)	第四北越№2094027	法人会計保有財産	13,200
	投資有価証券			33,000,000
	投資有価証券(指定)	第404回大阪府公募公債	法人会計保有財産	33,000,000
特定資産				
	退職給付引当資産			30,303,132
	退職給付引当資産(一般)	信本№416495	退職給付引当資金	30,303,132
その他固定資産				
	建物	サッシ取付他	公1・収1保有財産	126,348
	構築物	LAN無線設備他	同上	2,380,335
	ソフトウェア	キャド	公1保有財産	41,040
	車両運搬具	スズキエブリィ―	収1保有財産	1
	什器備品	ノートパソコン他	公1・収1保有財産	7,560,155
	展示物	大黒天像等252体	収1保有財産	1,400,000
	リース資産	マイクロバス他	公1・収1保有財産	8,680,968
	電話加入権	アクア公衆電話他	公1・法人会計保有財産	147,784
	投資有価証券	(株)柏崎マリン開発	法人会計で保有	2,500,000
固定資産合計				86,152,963
資産合計				421,455,704
(流動負債)				
	未払金		事業に供する費用の未払金	50,935,245
	柏崎海浜公園			164,819
	痴娯の家			354,865
	西山ふるさと公苑			3,624,400
	産業文化会館			2,292,881
	アルフォーレ			3,678,754
	総合体育館			7,344,945
	アクアパーク			26,107,179
	ふれあい広場			3,366
	海洋センター			3,842,814
	雪割草の湯			2,729,504
	総務			791,718
	前受金		事業に供する前受金	6,260,280
	産業文化会館			905,600
	アルフォーレ			728,480
	総合体育館			2,111,075
	アクアパーク			2,515,125
	預り金		事業に供する預り金	1,279,166
	アクアパーク			133,000
	ふれあい広場			105,000
	所得税			377,166
	住民税			664,000
	仮受金		公1・法人会計における仮受金	27,750
	アルフォーレ			940
	総務			26,810
	賞与引当金		職員賞与引当金	15,827,321
	柏崎海浜公園			53,451
	痴娯の家			57,765
	西山ふるさと公苑			521,694
	産業文化会館			1,760,274
	アルフォーレ			3,537,019
	総合体育館			3,101,893
	アクアパーク			3,802,668
	ふれあい広場			419,107
	海洋センター			2,456,228
	雪割草の湯			114,304
	その他			2,918
流動負債合計				74,329,762
(固定負債)				
	リース債務		公1・収1のリース資産に対する債務	8,680,968
	退職給付引当金		財団積立分職員退職給付引当金	30,303,132
固定負債合計				38,984,100
負債合計				113,313,862
正味財産				308,141,842